

令和5年度 事業報告書

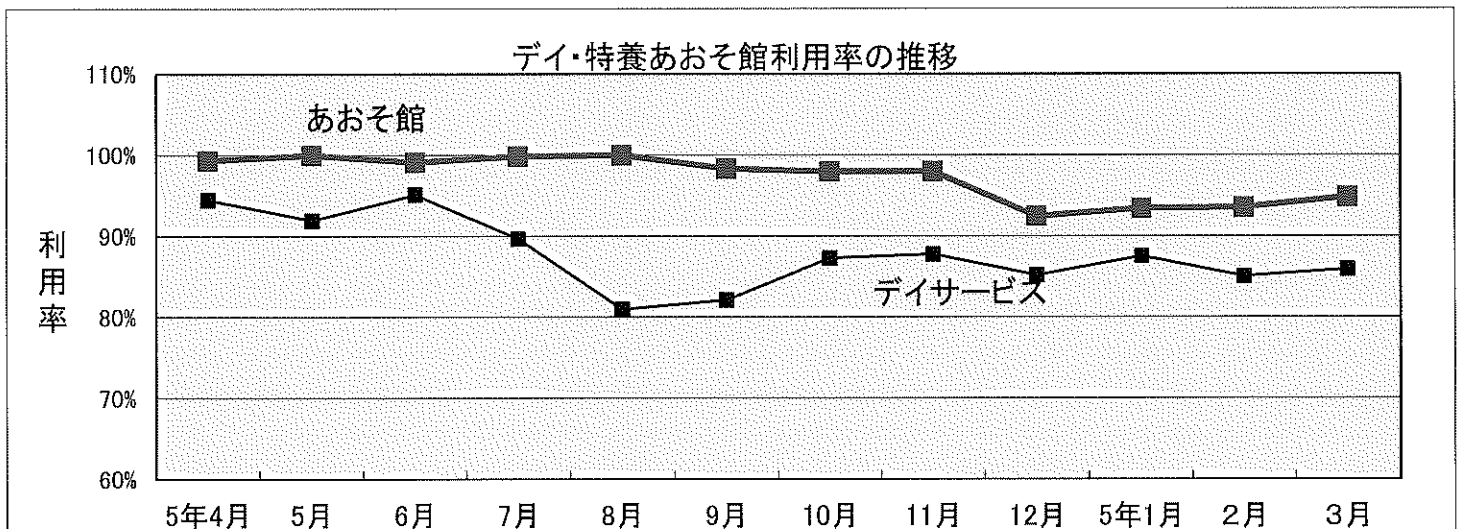
1. デイ・特養あおそ館・ショートの利用状況

デイサービスの利用状況については、コロナが2類相当から5類に移行したことや営業活動に力を注いだり、医療度の高い方を積極的に受け入れたことなどにより、新規登録が増え、昨年度の実績が83.5%でしたが4.2%高い87.7%で終えることができました。

特養あおそ館の利用状況については、介護度の高い方が多く、入院退所や看取り介護で亡くなったり回転率がいつも以上より早く、又、待機者が少なく難しい状況にありましたが、年間を通じて昨年度の実績が96.4%でしたので、0.5%高い97.2%になりました。来年度は入居者確保ができるよう営業活動などより積極的に取り組んで参ります。

(表及びグラフ参照)

		5年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	5年1月	2月	3月	合計
デイサービス	利用定員	900	930	900	930	930	900	930	900	930	930	870	930	10980
	利用数	850	855	856	834	753	739	812	790	792	814	740	799	9634
	利用率	94.4%	91.9%	95.1%	89.7%	81.0%	82.1%	87.3%	87.8%	85.2%	87.5%	85.1%	85.9%	87.7%
あおそ館	利用定員	900	930	900	930	930	900	930	900	930	930	870	930	10980
	特養利用数	894	930	870	928	930	882	907	882	860	869	800	882	10634
	短期利用数	0	0	22	1	0	3	4	0	0		14	0	44
	利用率	99.3%	100.0%	99.1%	99.9%	100.0%	98.3%	98.0%	98.0%	92.5%	93.4%	93.6%	94.8%	97.2%

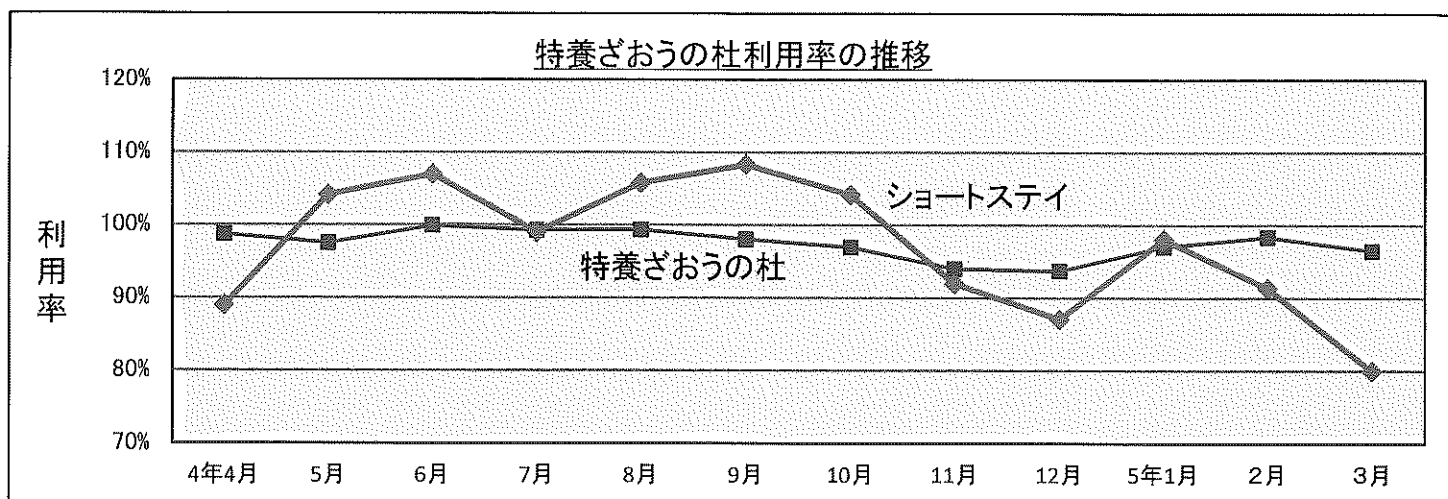


2. 特養ざおうの杜の利用状況

特養ざおうの杜は、重度の方中心に入居されているので入れ替わりが多かったが、令和5年度は1年を通して昨年度の実績が97.3%で0.1%高い97.4%で安定した利用率を確保することができた。ショートステイは感染症が流行している時期もありましたが、昨年度より下がったものの97.2%の利用率を上げることができた。結果として特養、ショート併せた利用率は、昨年度は98.8%で1.4%下がったものの97.4%という数字を上げることができた。

特養ざおうの杜 利用状況

		4年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	5年1月	2月	3月	合計
特養	利用定員	1500	1550	1500	1550	1550	1500	1550	1500	1550	1550	1450	1550	18300
	利用数	1481	1512	1499	1539	1540	1471	1503	1410	1453	1504	1426	1495	17833
	利用率	98.7%	97.5%	99.9%	99.3%	99.4%	98.1%	97.0%	94.0%	93.7%	97.0%	98.3%	96.5%	97.4%
ショート	利用定員	300	310	300	310	310	300	310	300	310	310	290	310	3660
	利用数	267	323	321	307	328	325	323	276	270	304	265	248	3557
	利用率	89.0%	104%	107%	99.0%	106%	108%	104%	92%	87.1%	98.1%	91.4%	80.0%	97.2%
合計利用率		97.1%	98.7%	101.1%	99.2%	100.4%	99.8%	98.2%	93.7%	92.6%	97.2%	97.2%	93.7%	97.4%



3. ざおうの杜理念の地域貢献

令和5年度は、2類相当から5類に移行したもののコロナウイルス、インフルエンザ感染症等が治まることなく地域との夏まつりや幼稚園・小中学校等との交流事業、ボランティア慰問訪問など、例年施設で行っていたイベントは開催する事ができませんでした。開設当初から行っている地域清掃活動については続けて実施しており、地域社会の一員としてこれからも地域に貢献していきます。また、蔵王町連絡協議会主催の平沢小学校で開催した地域の高齢の方とのレクリエーションに参加し、交流を深めました。

5年度も施設で子供達と交流ができない分、保育所・幼稚園等へクリスマスリース、折り紙などのプレゼントを送り、地域との関係を保っております。令和6年3月25～29日より能登半島地震の福祉避難所に介護職2名を派遣し、応援派遣業務に尽力してきました。これからもざおうの杜理念でもある「地域貢献」活動を実施し、地域の方が安心して暮らせるように地域活動に取り組んで参ります。

4. 各種会議実施状況

特養あおそ館、デイサービスでは、各種委員会活動により話し合い対策を講じた。感染症対策委員会では、今年度も主にコロナ、インフルエンザ対策について話し合い、事業所に持ち込まないように利用者だけでなく家族の体調を確認したり、職員についても家族の体調管理まで徹底した。その他給食委員会、事故対策委員会、苦情処理委員会、褥瘡対策委員会、身体拘束防止委員会等も実施。職場の問題や利用者の問題を話し合い解決している。又、月に1回全体会を開き委員会の活動状況を報告している。特養ざおうの杜でも各種委員会を設置し、事故対策委員会、苦情相談委員会、身体拘束検討委員会、健康衛生委員会、研修・広報委員会、寄り添いと暮らしの委員会等の活動を月1回実施している。事故対策委員会、苦情相談委員会については、定期委員会のほか事例発生時に随時実施している。

5. 行事の実施状況

特養あおそ館、デイサービスでの行事の実施状況については、4月はお花見、9月には敬老祝い、12月にはクリスマス、1月には新年のお祝い、2月には節分、3月にはひな祭りと沢山の行事を行っており、皆さんに季節を感じていただくよう努めております。また、行事に合わせて行事食を提供しており、食の楽しみに繋げております。特養ざおうの杜での行事実施状況については、4月は桜の名所に行ってのお花見、5月には端午の節句、9月には入居者全員の敬老祝い、12月にはクリスマス、1月には新年のお祝い、2月には節分、3月にはひな祭りを行っている。その他、天気の良い日にはドライブ、誕生会等、入居者様に楽しみを持って過ごして頂くようユニット毎に工夫を凝らしている。